



AI講座 第9回—パート3— 生まれた時間の活用② 働きがいのある職場環境の構築

AIによる業務効率化で生まれた時間を活用し、
スタッフがいきいきと働ける環境を構築する方法をご紹介します。

定着採用株式株式会社 長谷川 洸

スタッフが いきいきと働ける環境を創る

満足度向上

AIによる業務負担軽減は、スタッフの満足度向上と定着率改善に直結します。

働きがいの創出

「働きがいがあり、長く続けたい」と思える職場環境を積極的に構築していくべきです。

人材確保の重要性

人手不足が深刻化する中で、優秀な人材の確保・定着は最重要課題です。



働きがいのある職場環境

— 具体的な取り組み例 —



残業ゼロ・有給
取得推進
定時退社を推奨し、
有給休暇を取得し
やすい体制を作る。



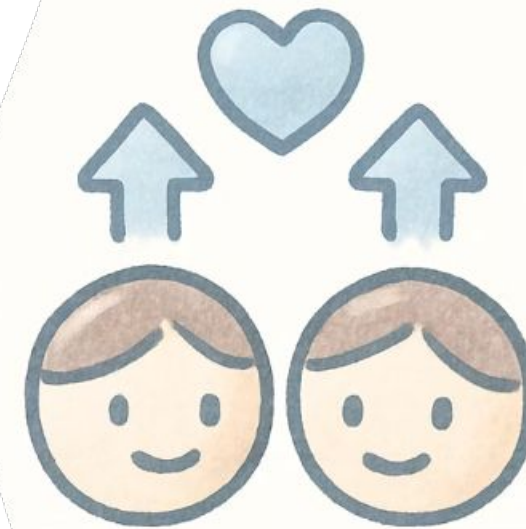
教育・研修機会
の充実
内部研修の実施、
外部研修への参加
支援、資格取得支
援を充実させる。



コミュニケーション
活性化
1on1ミーティングの
時間確保、情報共
有や相談の時間を
増やす。



多様な働き方の
検討
常勤・非常勤、時短
勤務、テレワークな
ど柔軟な働き方を
検討する。



働きがいのある職場環境 — 魅力的な職場へ —

「あのステーションは、AIをうまく使って残業も少ないし、
スタッフがみんな元気で楽しそうに働いている」

評判の力

評判が広まれば、人材獲得競争において大きなアドバンテージになります。

AI導入は、魅力的な職場づくりの絶好の機会



BEFORE



AFTER



第9回 パート3まとめ

AIは働きがい改革のチャンス

1

業務負担軽減

AIによる効率化でスタッフの負担を減らす

2

環境改善

残業削減、研修充実、柔軟な働き方を推進

3

評判向上

働きやすさの評判で人材獲得力アップ